



# 広報 ロザリオ

社会福祉法人  
ロザリオの聖母会  
千葉県旭市野中4017  
Tel (0479) 60-0600  
ホームページアドレス  
<http://www.rosario.jp>  
Eメールアドレス  
[honbu@rosario.jp](mailto:honbu@rosario.jp)



## 目次

巻頭写真「みんなの家もちつき大会」	1	クリーンデイについて	7
年頭所感	2	各種表彰者	8
平成25年度障害者週間行事記念講演	3	共同募金会寄付	8
海上寮療養所 副院長就任挨拶	4	寄付者御芳名	9
創立記念行事	4	新任者紹介	10
佐原聖家族園 御下賜金	5	フォトギャラリー	10
聖家族園 個別外出	6	お知らせ・行事予定	12
第19回長嶋茂雄旗争奪野球大会	6	職員募集のお知らせ	12
交通安全について	7		

# 年頭所感

理事長 桑島克子

明けましておめでとうございます。

どのように日常を過ごしていても平等に与えられた時間と節目の新年に感謝いたします。この機会に一年を振り返りかえり新たな歩みに年齢なりに挑戦したいと思っております。

昨年の障害者週間に森川すいめい先生の講演を聴きその著作「漂流老人 ホームレス社会」を読み直し、社会的弱者の人に寄り添う姿勢とその経過で明らかにされた切ない事実を若い著者が心の奥に吸い込んで行く様に感動しました。また古巣神父様の講演の一部を読み「平和のために働く」とは自分にとってどういうことか考えました。現時点では自分の信条、信念を声高に叫ぶのではなく行動を通して表現し続けることと理解しています。

「平和」とは敵対しているとか、脅かされているなどの事実や感じもなくゆったりした心でいられる状況で幸福の要因のひとつです。一方の平和が他方の平和を脅かす場合は真の平和に程遠く一時的に

過ぎないことは過去の歴史から一目瞭然です。

そのためにはどのような組織に属しても人は問題点を意識し賢くなければなりません。自由な発言や行動の許されない社会の姿は最近の北朝鮮の処刑の報道からも明らかです。

人間は上の立場に就くと下の者を力で抑える偏りがあります。昨年1月バスケットボール部キャプテンが体罰を受けて自殺、また柔道界で暴力問題で不祥事がありました。一昨年選挙で圧勝し参議院選挙でもねじれを解消した自民党は世論の反対にも拘わらず性急に特定秘密保護法を成立させ、条件が整えば出来るだけ速やかに施行すると報道されています。教科書にも政府の思想を盛り込む検定がおこなわれ歴史教育に影響があるでしょう。

高齢者施設や障害者施設における虐待の報道も施設で働く私たちに警鐘を鳴らしました。要因の一つには、組織全体で課題に対処していなかった事があると推測され

ます。ロザリオの聖母会も慢心する事なく、処遇に困難を感じるときは皆で知恵を出し合い、個人に負担を負わせないような仕組みが機能するよう努めましょう。

昨12月福祉事業へのご下賜金を千葉県では佐原聖家族園が拝受。64年前に小原ケイ所長も優良社会福祉事業団の長としてご下賜金を受け天皇陛下に拝謁されました。

志を同じくする女性たちが指導を仰ぎながら話し合い、協力して事業を進めていたことは残された資料から窺い知ることができます。先人を越える平和の実現には権力の一極集中は障害になります。そのためのシステムの構築、職員一人ひとりの自覚と自律、自由に討論して意見を出し合える環境の整備などが大切です。

既に法人運営会議を通してお知らせしておりますが職場の活性化・職員の能力開発・問題点の発見などを期待して定期的な人事異動を考えています。職員の皆様には不安・不満があるかも知れません。新しい職場の経験は人間の幅を広げ成長を実感出来るると自分の経験からも考えています。現在施設・事業所で責任ある立場にいる方は希望と異なる部署に異動した経験

をしています。

法人の施設の利用者の方は環境の変化に不穏になることがあることは承知しています。このことに十分配慮すれば当初の戸惑いがいずれプラスになると確信しています。5名からなる人事委員会で職員個々の希望・事情を出来る限り配慮いたしますのでご協力お願いいたします。

昨年度は二つの新しい事業が始まりました。職員と関係者の努力でようやく先の明かりがかすかに見えてきたところです。

入所施設の建物は長年が経過し補強・改装が始まっています。

新年度には施設責任者からの要望もあり、一般職員の法人内外での研修に心がけます。皆様の積極的な参加を期待します。

最後にこの一年間も、国内外の異常気温や大雨・土石流・猛烈台風などの自然災害や紛争・虐待などの人災で命を落とされた方々とおその現状で生活している方々の為に祈ります。日常の生活の中で当事者の思いを生かすべく努力しましょう。

新しい年が利用者の皆様、職員とご家族の皆様にとって平和な年でありますようお祈りします。

# 平成25年度障害者週間行事記念講演

海上療養所 院長 山田治

肌が寒い。師走の初日、いよいよ北風の到来か。昼食後、そそくさと千葉県東総文化会館へ向かう。

今年の記念講演は、東京都練馬区にある陽和病院の精神科医、森川すいめいさんによる「なぜ多様性が包摂される北欧諸国の幸福度が高いのか？―障がいを持つ人も生きやすくなる支援は明日からできます―」今日は講演の座長であり、安穩と話をきく訳にはいかない。

お題が長い、多様性はともかく、なぜ包摂なのか、北欧諸国は何の謂い、いろいろと思いつながら、先ずは挨拶をと講演者の控室へ。すると、そこには開演直前までパソコンに向かいスライド原稿の手直しをする姿があり。恐縮である。

お話は、幸せな国ランキングから始まる。皆さん、自分が幸せかどうか、どう思ってますかと、さりげなく。北欧諸国では、人々が笑顔で楽しく野宿していると。一人ひとりがどのような在り方ではないとも、それぞれの有り様が

許容されている社会だからこそ、個人が幸せを感じ出来るのと。社会人として、オトナとして、いや子供たちに対しても、社会内存在としての他者の生き様を、多様な、あり得るかたちとして、互いに黙許しあう社会、そうした社会を称して、多様性が包摂されているとのことだろうか。

すでに核心である。世界中の43カ国をドリフト（漂流）した人の、現地の人々と言葉を交わした上での発言は重い。

コークの缶を開け、一飲みしてから、コーラは4時間効く、との一言。通常の講演とはひと味違う話の流れに乗り切れない聴衆に対し、演者のつかみは巧妙だ。夜間のカフェイン摂取が不眠の元凶であること、眠れないからといって睡眠薬を安易に服用すれば日中の眠気が増し、再び夜になっても眠気が兆さないことなど、日常生活で誰しもが感じていることばかりで、いつの間にか納得顔になっている。

ところで、我が国における野宿の人の3割は障がい者であるという。（すいめいさんたちが調査するまで行政はこうした数字も把握出来ていなかった）路上生活者となる理由は様々ではあるものの、共通しているのは、他人との関わりを持つのが苦手で、自分の立ち位置を明確に周囲の人々に弁明出来ないままに、その場から立ち去るという回避行動しか対処の方法が

思い浮かばない人たちであるということ。たまたま安息の場所を求め歩いていたら、そこが都会の路上だった、ただそれだけのことで周囲からは、異質の存在として排除されてしまう。（好きではなく使いたくもないけれど）キモイという一言で仲間から除外してしまう若者たちと軌を一にしている。日本人の根底には、村八分を極度に恐れる気分が、やはりあるのだろうか。

重たい気持ちが漂い始めたところで、ふたたびパフォーマンス。なぜ高齢化率の高い地域の高齢者の主観的幸福感が高いのか、というお題をめぐって、それでは皆さん井戸端会議をしましょう、との呼びかけに、瞬間、会場でまともに

に反応できたヒトはいなかったのではないかしらん。

聴衆の皆さん、まごつきながらも指示通りの井戸端会議を重ねていきました。（少なくとも一人蚊帳の外だった私にはそのように窺えました）皆さんが井戸端会議に花を咲かせている中で、すいめいさんが一時会場から姿を消したのを気付いていましたか。

最後に、全国で自死率が最下位である徳島県旧海部町、そこに暮らす人たちが常日頃からとっている近所付き合いのパターンが、自覚としては、立ち話程度の付き合いであり、決して緊密な協力関係を意識したものではないという点は、一陣の涼風という感じで。

急な雨に降られれば隣家の洗濯物を取り込む、町中で見知らぬ家でもトイレを拝借する、なにやら話をしたそうな人がいればベンチで一時間でも愚痴を聞く、などなど。いつの間にか互いのことを知り、その存在を認め是認しているマチには、そうした人も世の中にはいるのだと、相手の気持ちを自然に付度できる気分が漂い流れているに違いない。

一時間半を越える講演で、われ

われは多様性の包摂に回帰できたようである。

以下は余談となるが：

後刻、帰りの電車の時刻まで、関係者共々すいめいさんと歓談のひとつときを過ごしたところ、彼が口にしたのは、野菜サラダとベーコン抜きのスパゲッティ、それにミルクティだった。タンパク源はもっぱら大豆によるとのこと。

旭駅まで見送ったところ、待ち時間に、やおら、精神科医療とはなんでしょう、と訊ねられてしまった。本日、最高にアタマが沸騰した瞬間だった。

特急しおさいが走り始め、手を振った私に対し、すいめいさんは、席に着かず立ったまま幾度となく頭を下げ続けていた。



## 34年ぶりのふるさと

海上療養所 副院長 加瀬光一

私、昨年12月より勤務させていただけいております加瀬と申します。よろしく願います。姓からもおわかりと思いますが、旭市の出身で、実家は仁玉浜にあります。高校卒業以来、地元には寄りつかずにいたのですが、院長先生、佐多先生のお計らいで、このたび34年ぶりにふるさとに帰ることになりました。

私が子供の頃のこの地域は、関東の秘境(失礼)とあっていいようなところで、江戸時代の文化や風習が色濃く残っていました。昔ながらの醤油造り屋や、田んぼのかたわらに土葬の墓があちこちにありましたし、母親達にはお子安講があり、子供達にも天神講(っていいましたっけ?)があつて、1年に何度か神社に集まってお菓子を食べていました。葬儀の仕方も変わっていて、遺骨を持った喪主を先頭に、家から墓まで村人総出で行列して歩き、遺骨を墓に入れるまで墓の周りを何周もしたりしていました。

九十九里の雄大な景観も今とは全く別物でした。そこそこに漁師の小舟が並んでいて、地引き網も盛んで、よく手伝いに行きました。地引き網にはサメの子供がよく混

じり、アジカサバをもらってこいという母親の言葉に逆らって、サメの子供をもらってきては、家の小さな池に放すと言つて、駄々をこねていました。でも大抵その場でぶつ切りにされて、煮付けになつてしまいました。サメの煮付けは意外とうまかったです。若い頃に旭にも塾ができたと聞いて目を丸くしましたが、現在、ふるさとがどれほど変わっているのか、私には想像もつかず、覚えなければならぬことも多そうです。

さて、医師としての紹介欄にどうでも良いことを書き綴つてまいりましたが、実はこの文章、勤務初日に書いております。私にとつて単科精神病院の勤務は15年ぶり。勝手もわからず、志のようなことは書けません。生来、飲み込みの悪いたちで、初めはいろいろとご迷惑をおかけすると思われませんが、粘りはあるほうなので、愚直にこなしければ何か見えてくるのではないかと考えております。長い目でみていただいて、先生方はもちろん、看護師の方々、その他の職員の方々、利用者の方々のご指導、ご鞭撻を心から希望しております。(マジです。お気軽にお願いします。)

## 創立記念日行事

法人本部事務局

夏が戻ってきたかのような汗ばむ気候の中、11月9日(水)13時から本会の小原ケイ記念聖堂に於いて、創立記念日行事が執り行われました。

第1部は、職員の多年にわたる功績を称えて永年勤続表彰が行われました。本年度の受賞者は、勤続20年が13名、10年が6名の合計19名でした。表彰式では本会桑島理事長からの祝辞に続き、受賞者に表彰状と記念品が授与されました。その後受賞者代表からの謝辞が述べられ、式は終了しました。

第2部は、森司教様による今回で第4回目となる記念講演会でした。前3回は、「愛とは何か」、「信じるということ」、「神とは何か」という演題でしたが、今回はご自分の著書のタイトルから引用して「人はみな、けなげに生きている」と題したものでした。

◆ ◆ ◆  
ご講演の骨子を以下にご紹介致します。

◆ ◆ ◆  
人間一人ひとりの持つ普遍的な深い願望として、幸福の追求が挙げられます。これを実現するためには、個人の持つ能力(To do, doing)や周囲の環境が大きな影響を与えます。ところが、現実社会の中で

は、これを妨げる「競争の論理」や「社会の尺度」が働いて、弱者を排除する傾向があります。集団の力学の中で個人の幸福の追求が阻害された時に、人の心は悲鳴を上げます。

一方で、集団の中に埋没しがちなこの個人という存在は、歴史上代替の効かないかけがえのない大切な存在でもあります。

ところで、人の持つ根源的な願望は3つあります。一つは、「やわらかい、とげのない、あたたかなものに包まれない」、二つ目は、「かけがえのない存在として肯定されたい」、三つ目は、「他者とふれあいたい、心にふれたい」です。最後の願望は言い換えれば、「心は命のふれあいの窓口、扉であり、心を開いて他者と交われれば互いにおおされて喜びを感じたり豊かになる」であり、これが最も重要です。これらが充足される時に、幸福を感じるといふことは疑いえない事実である反面、人をその能力 (to do, doing) で判断する世界



では、これらが充足され難いことも事実であります。

キリスト教的には、「心をもった存在 (being) としての人間」が、「心をもった豊かな存在 (being) の根源としての神」に支えられ、神の息吹の中で互いに響き合って豊かにされているから存在している、生かされていると考えます。また、上述の三つの願望を完全に充足できるのが神であり、この願望に深いところで応えてくれる存在が神であると認識します。卑近な例えを挙げれば、神とは露天風呂のようなものかもしれません。

◆ ご講演を拝聴して、思弁的・形而上学的に傾きがちな私たちの神理解が、身近に感じられるようになりまし。

◆ 森司教様、お忙しいところご講演ありがとうございます。

## 御下賜金を賜りました

佐原聖家族園 園長 高木美枝子

この度、天皇陛下より御下賜金を賜りました。御下賜金（ごかしきん）とは、毎年度、12月23日の天皇誕生日に際し、天皇陛下から社会福祉事業御奨励の思し召しをもって、優良民間社会福祉事業施設や団体に金一封が下賜されるものです。

平成25年度は千葉県において当施設に下賜されることになり、大変な榮譽と感じております。12月19日に千葉県庁にて於いて御下賜金伝達式が行われ、桑島理事長と

共にありがたく拝受して参りました。

これまで利用者・ご家族、地域、関係者の皆様に支えていただきながら障害福祉事業に取り組んで参りましたが、これからもこれを励みとし、この榮譽に恥じぬよう地域に根差した事業展開のため、より一層努力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



# 個別外出

聖家族園 主任 神田睦樹

聖家族園は週四日の作業、月一回の全体行事を中心とする生活の場です。支援員の人数も充実し、日中活動も活気溢れる時間となっています。ただ、もう少し個別にゆっくりと関われる時間、普段は体験できない時間を、と考え今年度より個別外出を計画しました。利用者2名と支援員2名の26組による外出行事です。主な行先としては、デイズニー・釣り堀・みかん狩り・動物公園・牛久大仏・イルミネーション鑑賞もありました。



移動も車だけではなく、海上寮バスやJR、タクシー等の公共交通機関も利用しています。早朝出発の計画では栄養科による手作り弁当も楽しみの一つです。

この行事の良い所は、各支援員がその利用者が何を望んでいるのか・何をしたいのかを真剣に考えるところだと思います。利用者の思いを汲み取り計画するという、忘れがちな事を再確認できる行事です。利用者と支援員・利用者同士・支援員同士の深い時間になっています。外出するにあたり、責任感や身だしなみに対する意識が施設全体で強くなったとも感じます。

外出先では「ありがとう」という人の優しさや、障害者に対して「まだ理解されていないなあ」という寂しさも感じる時があります。もちろん私達が施設慣れし過ぎの部分もあります。社会に慣れ社会が慣れる、その人らしく当たり前に。これを最終目標に今のところ設定しています。

外出帰りは利用者の良い表情と、思いの入った報告書がみられます。利用者の笑顔と支援員のやりがいがある計画を今後も続けていきたいです。

# 激闘！ 第19回長嶋茂雄旗争奪野球大会

長嶋旗争奪野球大会 事務局

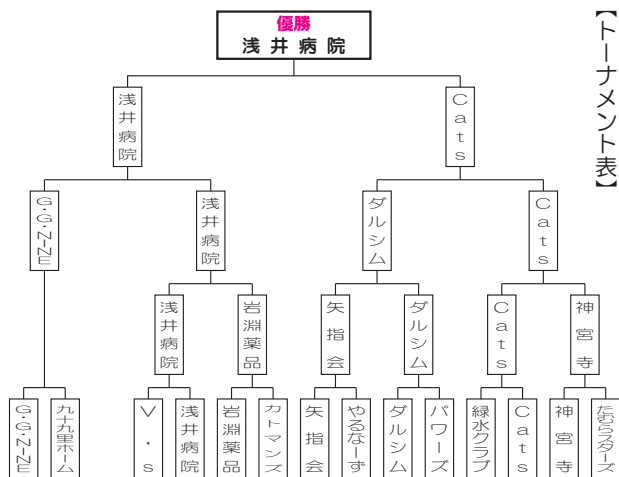
社会福祉振興を目的として創設された本大会は今年で第19回を迎えました。珍プレー続出のお笑い野球大会も回を追うごとにレベルアップし、現在では見るもの全てが手に汗握る熱戦を展開するハイレベルな大会へと変わってきました。

今回大会は歴代最多優勝回数を誇る浅井病院の2大会ぶりの優勝で幕を閉じました。息詰まる投手戦で放たれたホームラン、華麗な守備の数々、そして盤石投手陣の熱投は「圧巻」の一言に尽きるものでした。

参加団体の皆様に留まらず、多くの皆様のお力添えにより回を重ねてきた本大会も来年は20回を迎えます。大会運営にご協力下さいました多くの皆さまに運営委員一同心より御礼を申し上げます。

また、次回大会は記念大会にふさわしい大会となるよう尽力いたしますので、皆様のご協力を賜われますようお願い申し上げます。

【トーナメント表】



## 浅井病院



# 交通安全

法人本部事務局

## 防ごう！高齢者の交通事故

警視庁の調査では、高齢者の交通事故は午後4時から6時の発生が多く、買い物のため外出して事故に遭うケースが多いことがわかったそうです。このうち高齢者側に違反があるものが全体の約4割で、主な原因は信号無視や横断違反となっています。ドライバーも歩行者も、時間と心に余裕を持ち、ゆっくりと行動することで交通事故を防ぎましょう。

特にドライバーは、交通死亡事



故が多発している現状を深く認識し、一人ひとりが「交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践する」ことを心がけ、かけがえのない命を大切にしましょう。

## 交通安全運動への取り組み

交通安全運動は、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

「交通事故防止」を運動の基本とし、飲酒運転の根絶、子どもと高齢者の交通事故防止、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正



しい着用の徹底を全国重点として、普及啓発活動を全国各地で行っています。みなさん一人ひとりが交通安全について考え、行動し、悲惨な

## クリーンデイについて

法人本部事務局

毎月第二金曜日の朝九時から実施している「クリーンデイ」は「施設周辺をきれいにすることはもとより、いつもお世話になってる野中地区のために少しでもお役に立ちたい」という思いを込めて平成8年から開始しました。

患者さん、利用者さん、職員が一丸となって野中地区の環境美化に貢献するため、自分たちの手で草刈や、空き缶拾い等の清掃活動

交通死亡事故を無くしていきましょう。法人では交通安全運動期間中、道路脇にのぼり旗を掲出して、通行するみなさんに注意を呼び掛けています。

を17年間取り組んできました。また、現在では、旭市内全域で春と秋に行われる「ゴミゼロ運動」に本会の「クリーンデイ」を合わせて、直近の金曜日に実施する取り組みも行っています。

年々ごみの種類が増えていますが、これからも清掃活動に取り組み、きれいな野中を維持するために頑張っていきます！



ロザリオの聖母会平成24年度永年勤続表彰

【勤続20年】

大久保浩美 細野典仁 並木満枝 野中猛夫 鈴木百合子 鈴木佐代子 藤井伸枝 古山勇一 川島幹生 阿嶋さつき 大木美恵 斉藤紀恵 和田京子

【勤続10年】

喜田沙苗 加藤政衛 加藤京子 岡嶋淳子 菅谷一恵 北澤幸子



千葉県社会福祉協議会会長表彰

横田信一郎 細野典仁 大木美恵 小原文雄 藤井伸枝 阿嶋さつき 川島幹生 高橋雅明 斉藤紀子 和田京子 古山勇一

ボランティア感謝式受賞者

平成25年度ボランティア感謝式の受賞者に、賞状と、ささやかな記念品をおくらせていただきました。受賞者は次の方々です。

- ◆ 袋お囃子会保存会 様
- ◆ 旭市立第一中学校 様
- ◆ 敬愛大学八日市場高等学校 様
- ◆ 小森良一 様
- ◆ 斎藤洋 様
- ◆ 山中英子 様
- ◆ 江波戸勲 様



ご協力ありがとうございました。

共同募金会寄付

第24回ロザリオ福祉まつりの目的の一つに挙げていた共同募金寄付について、当日会場に設置した募金箱にお寄せ下さった善意に加えて、法人、施設・事業所のバザー収益から拠出した資金を合わせた20万円を平成25年12月3日、共同募金会旭市会に直接お渡ししました。昨年度に引き続き、これで二回目となります。

ロザリオの聖母会の施設・事業所には共同募金会から毎年たくさん配分金を頂戴し、車両や設備の充実に活用させて頂いております。社会から我々に寄せられた善意に、少しではありますが応えたいという思いからこのような形を取らせて頂きました。

この提案を快くご理解下さった後援会やロザリオ福祉まつり実行委員会、関係の皆様にご報告と御礼を申し上げます。

法人本部事務局



# 第24回ロザリオ福祉まつり 寄付者御芳名

(株)ダイユー恒産様  
にじと風様  
フルヤ牛乳富浦販売店様  
旭市社会福祉協議会様  
米本 弥榮子様  
下 根 屋様  
小嶋 昭三様  
旭市市長様  
インテリア謙光様  
香取市長様  
服部 紘一様  
阿部建設(株)様  
千葉県社会福祉事業団様  
大利根旭出福祉園様  
日成シート様  
香取の地域福祉を考える会様  
加瀬 靖之様  
旭市立第一中学校様  
(株)アドラップ様  
ほほえみ会様  
土屋保険サービス様  
森永牛乳新喜販売所様  
小林 正幸様  
NPO法人あおぞら  
アルファ工房様  
(株)ユーション電設様  
島田 喜代子様  
土屋 和夫様  
笠島 努様  
石鍋 次様  
岩井 昭様  
伊藤 勇様  
浜野 富美子様  
石毛 敬子様  
(山崎防災設備様  
平山 幸市様  
(株)ブライト様

浅井 正夫様  
奥田 徹様  
平山 和久様  
神原 信次様  
菱木 栄子様  
高野 ひさ子様  
並木 孝仁様  
車イスレクダンス普及会  
篠崎 章子様  
渡辺 長子様  
大塚 啓子様  
伊藤 ヒロ子様  
加瀬 佑子様  
松井 安俊様  
飯 笹 良雄様  
林 紀子様  
(株)江東微生物研究所様  
野崎 義雄様  
浪川 あい子様  
加瀬 ハルミ様  
金島 富士恵様  
山口 明美様  
山野 富美子様  
浜野 篤博様  
鈴木 良枝様  
小井 百合子様  
中井 明美様  
阿蘇 明美様  
武井 敏江様  
(株)ト ラ ヤ  
伊東 千世子様  
多田 真理子様  
斉藤 きく様  
大橋 泰子様  
石毛 ふみ様  
古家 美由紀様  
(株)伊藤製麺所様

片山 肉店様  
石毛 みどり様  
ホワイトローズ(株)様  
川島 千栄子様  
(株)房 給様  
総武 ガス(株)様  
斉藤 陽子様  
井橋 千代子様  
日本カーソリユーション(株)様  
渡辺 充雄様  
伊藤 緑様  
佐々木 尚子様  
椎名 尚子様  
山口 朝子様  
山本 平八郎様  
松本 春枝様  
鈴木 正子様  
伊藤 正子様  
向後 好子様  
飯島 好子様  
(株)千葉測器 旭営業所様  
佐々木 日出男様  
岩淵薬品(株)旭営業所様  
(株)ステイセオ八日市場支店様  
鈴木 牧子様  
花沢 商店様  
甲賀 秀雄様  
荒井 のり子様  
吉田 秀太郎様  
熱田 忠勝様  
椎名 厚子様  
聖母家族会様  
高橋 理容様  
住吉 登美子様  
鎌形 タカ子様  
フレッシユイイダ様  
山本 外喜男様

甘水 幸洋様  
齊藤 真弓様  
越川 良子様  
伊藤 美子様  
尾形 佳美様  
齋藤 テルエ様  
兵頭 恵子様  
工藤 玲子様  
石毛 京子様  
村田 幸子様  
瀧本 八重子様  
大塚 稔子様  
大塚 美恵子様  
宮内 京子様  
林 京子様  
吉成 さわ子様  
角田 満枝様  
常世田 多恵子様  
小倉 恒男様  
田中 葵様  
久保 律子様  
小 林 博子様  
舟見 幸子様  
鵜澤 律子様  
堀越 重子様  
聖家族園 家族会様  
渡辺 敏子様  
菅谷 ちやう様  
宮内 キン様  
林 紀夫様  
聖家族作業所家族会様  
タイトーステーション  
(イオンキール銚子店)  
みんなの家族母会様  
高木 代志子様  
鈴木 澄男様  
吉野 栄子様  
新川 美男様  
渡辺 文子様  
大八 久予様  
椎名 キヨ子様  
矢崎 彩子様

田辺 弘美様  
大河 好美様  
(株)大門商店様  
篠塚 純夫様  
小川 ひさこ様  
高橋 順子様  
田中 長子様  
土居 八千代様  
秋居 世子様  
長嶋 義夫様  
黒崎 弘康様  
レオン・ブトリスン修道院様  
野口 厚司様  
丹野 正伸様  
飯岡 良雄様  
宮澤 均様

雨曜日  
代表 小野瀬和弘様  
旭遊技場組合  
(株)国際エーアルジー  
代表取締役社長 大山吉男様  
林 安俊様  
藤原 利枝子様  
山下 知子様  
伊藤 功様  
旭市役所環境課  
きれいな旭をつくる会  
嶋田 喜代子様  
聖心女子学院生徒一同様  
松戸市東部地区民生委員  
児童委員協議会一同様  
加藤健二・めぐみ様  
聖心会 足立万利子様

寄付者御芳名  
(平成25年9月26日～12月20日)

安田 佳子様  
か道 スタッフ一同様  
林 正一様  
佐藤 敏雄様  
伊藤 サク様  
(株)アドラップ様  
菅谷 敏博様  
常世田 勇様  
吉田 政男様  
飯田 正直様  
菖蒲沢 真知子様  
加藤 八千代様  
片野 よし様  
大嶋 正明様  
長山 義明様  
西山 利文様  
内野 康秀様

津田 真也様  
工藤 たゑ子様  
柴田 ミサ子様  
太田 義人様  
岡本 忠二様  
平野 栄雄様  
江川 子正様  
越川 健夫様  
椎名 綱子様  
田中 義蔵様  
平山 満典様  
久保寺 忠勝様  
前田 英忠様  
菅谷 雄治様  
伊藤 美治様  
森 正美様

# 新任者紹介

## 聖家族園



支援員

10月より常勤として勤務しています。明るく笑顔の素敵な方です。頑張ってください。

鈴木 百合子

## 聖マリア園



事務員

「事務方は本のとじ紐である」との言葉がありますが、代々の優れた先輩の後をうけて、立派に活躍してくれる事を期待します。

武多和 有香

## 聖母療育園



事務員

とても気が利く優しい方で、趣味はスポーツ。礼儀正しく丁寧な対応がこちらも勉強になります。

仲條 大輔



看護師

明るく、笑顔の爽やかなベテラン看護師です。多くの知識と経験を活かして活躍してくれそうです。

向後 あや子



看護師

物腰のやわらかい、暖かな雰囲気。ベテラン看護師さんです。外来・デイケア・訪問などを担当します。

小野 忠一

## 海上寮療養所



副院長

待望の精神科医です。地元旭市の出身で、すでに幼馴染と昔話をかわしているほどです。

加瀬 光一

# Photo Gallery



発表  
頑張りました!!



「親子で参加、  
クリスマス会楽しい♪」

★佐原聖家族園★



「名前入りケーキを  
頂きます!」

★聖家族園★

## ★みんなの家★

「今年も  
がんばったなあ!」



「みんなで楽しいクリスマス!」



「慌てず、  
上品に...!」

★聖ヨセフつどいの家★

美味しいコース料理、  
いただきました！



素敵な演奏  
ありがとうございました



【市立習志野高等学校吹奏楽部】

忘年会にて。  
演劇クラブの発表中の一す♪



★ナザレの家かとり★



「皆で楽しむ  
クリスマス会」



「サンタさん♪  
はいチーズ♪」

★聖家族作業所★



親子そろって、はいチーズ♪

今年の料理も  
お楽しみにね。



★聖マリア園★

最高の笑顔です♪



★聖母療育園★



マリア園の  
サンタさんと  
トナカイ(?) さん  
です。



ケーキ作りに  
挑戦です☆

# お知らせ

日頃より、喫茶ひまわりをご利用いただき、誠にありがとうございます。

ひまわりでは、お食事をはじめ、お弁当や手作りケーキ、焼き菓子などを、元気なメンバーと共に製造・販売しています。

ランチやティータイムにご利用いただくほかに、お持ち帰りできるものもございますので、皆様のご来店を、心からお待ち申し上げます！

☎ 0479-60-0607 (みんなの家)

☎ 0479-60-0657 (ひまわり直通)

※ご予約される場合、なるべくお早めをお願い致します。



# 行事予定

- 26. 1. 4 新年あいさつ会、経営会議
- 8 経営会議、対策本部会議、総合安全対策委員会
- 10 クリーンデー
- 14 中間管理職育成研修
- 15 法人運営会議、経営会議、地域生活支援会議
- 16 通所事業所連絡会議
- 21 入職1年目研修 (Aグループ)
- 22 理事会
- 28 入職1年目研修 (Bグループ)
- 2. 4 入職2年目研修
- 5 経営会議、対策本部会議、総合安全対策委員会
- 12 経営会議
- 18 入職3年目研修
- 19 法人運営会議、管理職研修、経営会議、地域生活支援会議
- 22 入職者事前研修
- 25 入職4年目研修
- 3. 4 入職5年目研修
- 5 経営会議、合同研修会 (研究発表会)
- 11 中間管理職全体研修
- 12 経営会議、対策本部会議、総合安全対策委員会
- 14 クリーンデー
- 19 法人運営会議、経営会議、地域生活支援会議
- 26 理事会、評議員会
- 27~28 就職内定者研
- 4. 1 平成26年度辞令交付式、幹部職員顔合わせ会

## ボランティア募集のお知らせ

ロザリオの聖母会では、施設や利用者のために常時ボランティアのご協力をお願いしています。お願いのできる方は是非、ご連絡ください。ご協力をお願いします。

問い合わせ

TEL 0479(60)0600  
(担当 仲條)

## 職員募集のお知らせ

精神科、障害児者医療に携わる看護師を募集しています。

◆随時面接を行っておりますので、本部総務課までご連絡ください  
TEL 0479(60)0600  
(担当 採用係)

本誌のバックナンバーを  
ロザリオウェブサイトに  
(<http://www.rosario.jp>)  
に掲載しています。

医療 海上療養所	医療 ワークセンター	医療 聖母療育園	医療 聖母通園センター	児童発達支援 旭市こども発達センター	児童発達支援 ふたば保育園	児童発達支援 聖マリア施設	児童発達支援 聖家族施設	児童発達支援 みんなの家	児童発達支援 聖家族作業所	児童発達支援 高年齢者支援センター	児童発達支援 ロザリオ訪問介護事業所	児童発達支援 通所介護・介護予防通所事業所	児童発達支援 デイサービスセンター・ローザ	児童発達支援 障害者支援施設	児童発達支援 佐原聖家族園	児童発達支援 聖ヨセフつどいの家	児童発達支援 ナザレの家	児童発達支援 友の会	児童発達支援 中核地域生活支援センター	児童発達支援 海匠ネットワーク	児童発達支援 東総就業センター	児童発達支援 療育相談事業	児童発達支援 香取市相談支援センター	児童発達支援 香取障害者支援センター	児童発達支援 香取就業センター
-------------	---------------	-------------	----------------	-----------------------	------------------	------------------	-----------------	-----------------	------------------	----------------------	-----------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------	------------------	---------------------	-----------------	---------------	------------------------	--------------------	--------------------	------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------